

岡田久美子（平成 22 年度卒業） 上尾市立東中学校

任教大学社会学部現代文化学科

富士通陸上競技部所属 リオデジャネイロ 2016 オリンピック代表 東京 2020 オリンピック代表

私は熊女の陸上部時代に出会った競歩という種目でリオ五輪と東京五輪に出場しました。陸上部に入部した頃は、長距離ランナーとして活躍することを目標にしていたのですが、顧問の先生に『競歩のセンスがある。世界を狙えるかもしれない』と言われたのをきっかけに競歩の世界にのめり込んでいきました。インターハイで優勝するなど結果を残せるようになり、いつか将来はオリンピックに出たいと思うようになりました。

競歩は苦しい場面でも諦めない精神力、ルールに添って効率よく速く進むための技術、20 km以上の距離を歩き切る体力が必要です。まさしく『心、技、体』を兼ね備えた者が勝つという過酷でありながらも見ごたえのある種目です。

日本代表になるまでは故障や体調不良などさまざまな困難なことがあり、何度もオリンピックの夢を諦めかけました。しかし、熊女時代に学び、培った忍耐力と、勉強やスポーツその他の活動も本気で取り組むことの大切さを思い出し、苦しい時期も諦めず継続することで乗り越えることができました。

在校生や熊女を希望する中学生の皆さん、私は熊女で出会った競歩で大きな夢を叶えることができました。熊女での学びは必ず将来の皆さんの生きる力になってくれます。まず何事にも挑戦すること、そして本気で取り組むことで未来が開けます！応援しています！



© 富士通株式会社

黛 海理（平成 29 年度卒業） 熊谷市立富士見中学校

中央大学総合政策学部政策科学科 2019 年全米大学選手権大会優勝

熊谷市総合政策部 スポーツ観光課

現在、私は熊谷市のスポーツ観光課に所属し、スポーツの普及・振興、観光行事の支援や物産の振興に関する業務に携わっています。私は主に観光振興の業務を担当しています。小・中・高と熊谷で過ごした私にとって、たくさんの方に熊谷の魅力を知ってもらえるのは嬉しいですし、やりがいを感じます。大変だと思ってもありますが、勉強・部活・行事全てに全力投球した高校時代を思い出すと、どんなことも乗り越え、頑張ることができると感じます。私が大学で、チアダンスの世界大会で優勝するという夢を叶えることができたのも、熊女で勉強・行事に全力投球しながら、チアリーディング部の仲間と共に目標に向かって努力し続けた経験があったからこそだと思います。熊女には、切磋琢磨しあえる仲間、応援してくれる友達がいる、自分が動けば必ずサポートしてもらえる環境が整っているので、やりたいことに本気で取り組むことができます。高校時代に頑張ったことや友達との思い出は一生の財産です。そして、いろいろなことに挑戦して得た経験は、今後の人生の糧となると思います。これから入学する皆さんも、ぜひたくさん挑戦して、全力で熊女生活を楽しんでください。



優しくて面白くて頑張り屋の素敵な友達に沢山出会えます。辛い受験も一緒に乗り越えて、一生忘れられない思い出がいっぱいです。

熊女に入って人生が豊かになったと思います。入らなかつたら今の自分はなかつたと思う一生の友達も出来ました。素敵な学校なので熊女生活楽しんでください。



受験とか大変な時期も友達がたくさん楽しませてくれた3年間でした。3年間は本当に一瞬、限られた時間本気出せ。3年前の自分に言ってあげたいです。

いろいろなことに一生懸命取り組める学校だと思います。その全てを頑張っても、何か一つを頑張ってもいいと思う。何かに本気で取り組めたら3年間楽しく過ごせます！

